

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話(243)0141
16年2月15日

一括で税金払えない!

税務署・市の申請認められる

今週号の商工新聞二面の田村英法さんの頑張りの記事を是非読んでください。税務調査で払えなくなった税金を、納税の猶予という制度を使って延滞税の金利を引下げさせ、分納を認めさせたものです。

役員の応援で、税務署や市の納税課・保険年金課と繰りかえり話し合って実現しました。

申告しても税金一度に払えない

新設の換価の猶予の申請の活用を

「消費税を申告しても一度に払えないから分割納入のお願いにいかないとダメだ」「延滞金が高くてなんとかした」という声が出されています。新設された「換価の猶予」の申請を活用して延滞金を引下げ分納を認める制度が創設されました。今民商では申請書の作成学習会を開催しています。三役や支部の役員も勉強を始めています。簡単な用紙の作成で申請できます。希望から役員や事務局に相談ください。また税金を払えなくなった、強硬な税金取立てにどうしたらいいか悩んでいる方、直ぐに民商に相談下さい。

納税猶予認められた田村さん(女池)の記事が今週商工新聞2面に掲載!

税金・国保・社会保険料滞納は
放置しないで、民商に相談を!

■商工新聞二月一五日号の宣伝紙五〇〇部取りました。商工新聞を仲間に勧めましょう。読者拡大は助け。申告相談会参加者に読者拡大のお願いをしましょう。

■読者一名拡大でブランド卵六個
会員一名拡大卵五〇個

日程

- 二月一六日 駅周辺支部交流会
- 二月二一日 戦争法反対総がかり行動県民集会
- 二月二二日 三役会議
- 二月二五日 財政部会

春の拡大運動始まる!

一〇〇名の新入会員の皆さんを対象に民商役員の訪問行動がはじまっています。二月二日(火)には高橋会長が山潟支部と女池支部を訪問しました。お会いする事が出来た新入会員さんからは

「わざわざ寒い中有り難うございます。友達に民商のこと話してみますよ。」「年々売り上げは減ってきているのに消費税ばかり上がって支払いが大変!」などの声も聞かれました。高橋会長より紹介カードを渡しながら「民商の仲間を増やして今の悪政をはね返して商売繁盛でがんばりましょう。読者拡大一名で卵一パック、会員拡大一名でブランド卵五〇個進呈します!」の話に笑いが起こりとても盛り上がりました。今後も役員・事務局員が定期的に皆さんの所へおじゃま致しますのでよろしくお願ひします!

国保引下げ署名二二九二七筆提出

市長は保険料据え置きの方針!国から来た

国保支援金一四億九千万はどうあなたのか

民商も参加している「国保をよくする会」は二月四日に市に署名を提出しました。短期間で集まった署名は二万筆を超えました。「国保をよくする会」は、国保運営協議会の委員に引下げを働きかけ、「国保は高すぎる」との意見が次々出されました。

二月議会を直前にし、篠田市長は国保据え置きの方針を明らかにしました。本年度国から保険料負担の軽減を目的に一四億九千万円の支援金が新潟市に來ています。これを使えば国保引下げが可能です。予算書はまだ明らかになっていないので詳細は不明ですが、引き続き引下げを求めていきます。



亀田支部・申告完成班会

二月二日（火）亀田支部で申告書完成班会が開催されました。役員の黒井さん宅を会場に六名が参加しました。参加された方は所得の計算まで完了しており「消費税の計算を書いて見たが、あっているか見てほしい。」「控除の部分と控除後の計算、書き方を教えてほしい」など、一部わからない所を聞き、後は自分で申告書を完成させました。

申告書の作成が終わった後、黒井さんからパネルの説明を簡潔に分かりやすく説明していただきました。

説明を聞き雑談を交えながら「民商がなければ申告しない業者もいる。税務署は民商に感謝しなければならぬ。意見が出ました。」などの意見が出ました。



しきまち支部・申告班会

・・・役員さん大奮闘!!!

二月八日（月）申告班会第一弾！丸山班を中心に稲荷町集会場に一〇名が参加しました。

毎年、役員総出で申告班会を開催。片桐支部長がバス券・署名等の受付、国保の計算を担当。「国保は国から支援金が来ているのに下げず、昨年と同じ料率」と報告がありました。即戦力の栗原さん。クラブさんは申告学習会に参加し前進しています。消費税の計算も自分でこなす丸山さんは、事前に班員の申告をチェックしてくれていました。ベラミさんは盛りだくさんのパネルを説明。「消費税増税は戦争するための資金作り」「いかに大企業が優遇され私達は所得の半分が公的負担で消えているか」「マイナンバーで死んだときまで税金を取ろうとしている」署名で歯止めをかけようと呼びかけました。

会員同士、教え合いながら申告書を作成すれば理解も深まりバッチリ！！



松浜支部・申告班会

二月四日（木）に松浜の齋藤塗装店で申告班会が行われ五名が参加しました。毎日常商活動を行い忙しい中、三役の高橋士郎さんが来て下さり一〇分ほど情勢の話をしてもらい参加者で討論しました。新潟市の住民税や国保料の高さ・戦争法の廃止・来年四月からの消費税増税中止・マイナンバー制度の廃止を訴えました。

途中、参加者から「BRTの現状はどうなっているの？住民投票をして、もし廃止になったら残った施設やバスはどうするのか？」など討論になりました。廃止になれば税金をBRTに使う事は今後なくなるし、斎藤弁護士は可能性の一つとして、新潟駅南から亀田などの道が広く道路が混雑しない所に使うべきとも言っています。参加者は、署名や声を上げて安倍政権に対抗していくしかないとの声があがりました。

申告では、事務局と高橋士郎さんで参加者と対面式で行い一つ一つどこに何を書けばいいのか、保険の控除はどういう計算で算出しているかなどお互いに勉強しながら取組めた申告班会でした。

春の運動協力してすすめよう

支部合併の声も

・・・駅周辺関係六支部会議開く

小規模化してきた駅周辺の六支部（米山・流作場・万代・駅前・沼垂・山湯）の活動の交流と支部再編を視野に置いた関係支部会議が一月二九日に開かれ、五支部の代表が出席しました。

会議では春の運動の確定申告議論とともに支部再編に当たっての率直な意見を出し合いました。支部合併には異論がないものの、合併のメリットやどういう組み合わせがベストなのかと活発な議論が交わされ、「集まった人たちは信頼関係ある人たちだから、（合併したとしても）違和感がない」、「このメンバーで役員会をやっていけばいい」、「時間を置かないでまたこういう会議をやって行こう」などの議論の中、とんとん拍子で次回の会議が二月一六日に決まりました。

会議を積み重ねて行けば、お互いの理解が深まります。地域を広く見て、役員会でいろんな意見が出し合える支部再編を目指していきます。